

2019年2月28日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調に推移しているものの、投資関連、観光関連の一部で弱含んでいるほか、生産活動や消費関連がやや弱含むなど、全体として弱まりつつある。

生産活動は、11月の鉱工業生産指数が4カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は全体的に一服感が見られ、減速の兆しが見られる。食品関連では、畜産はやや弱含んでいる。個人消費関連はやや弱含んでいる。投資関連では、新設住宅着工戸数は前年を上回ったものの、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額は前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で前年を下回った。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

【生産活動】… やや弱含み

電子部品関連は、全体的に一服感が見られ、減速の兆しが見られる。

12月の焼酎生産は2カ月ぶりに前年を下回り、出荷量は6カ月連続で前年を下回った。

12月のかつお節生産は、2カ月連続で前年を下回った。

1月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を下回り、全体で9.5%減と2カ月連続で前年を下回った。

1月の紙パルプ生産は、2カ月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギは前年並み、ヒノキは前年を上回った。

【畜産関連】… やや弱含み

1月の子牛の出荷頭数はほぼ前年並みだったものの、価格は前年を下回った。1月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は6カ月連続で前年を上回り、A3は7カ月連続で前年を上回った。12月の枝肉生産量は前年を下回った。

1月の豚肉相場は前年を下回った。12月の枝肉生産量はほぼ前年並みだった。

1月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。1月の処理羽数は前年を下回った。

1月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… やや弱含み

12月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では2カ月連続で前年を下回った。12月の専門量販店販売額はほぼ前年並みだった。1月の乗用車新車販売台数は、2カ月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は1.1%増、小型車は5.0%増となった。1月の軽自動車は4カ月連続で前年を上回った。

【観光関連】… 一部で弱含み

1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関東、九州、韓国からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込んだことなどから、前年を下回った。鹿児島地区は香港からの入り込みや個人客が伸びたことなどにより、13カ月連続で前年を上回った。霧島地区は九州からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、5カ月ぶりに前年を下回った。指宿地区は関東、九州、韓国からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、9カ月ぶりに前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人客が増加し、3カ月ぶりに前年を上回った。

1月の主要観光施設入場者数は、前年を上回る施設が多くみられた。

【投資関連】… 一部で弱含み

1月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。12月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額が前年を下回った。12月の新設住宅着工戸数は、分譲は前年を下回ったものの、持家、貸家が前年を上回り、全体で8.4%増と2カ月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均はほぼ前年並みとなった。12月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、5カ月連続で前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額は前年を下回った一方、輸入額は前年を上回った

12月の**輸出額**は食料品及び動物が前年を上回ったものの、再輸出品、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回り、全体で前年同月比77.1%減と2カ月ぶりに前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油、穀物及び同調製品がともに前年を上回り、全体で前年同月比24.0%増と6カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】… 堅調

12月の有効求人倍率は前月を0.02ポイント下回る1.35倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

12月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を3.1%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った

1月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が9件で前年同月（4件）を上回り、負債総額は8億42百万円で前年同月（3億5百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）